

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 山川小学校プラン

《学校の教育目標》豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

〈本年度 学校の重点目標〉「わたしの学校 みんなの学校」を大切に思い、行動する子どもを育てる

基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、他の学習や生活場面にいかすことができる。
【つくる力】

相手や状況に合わせて適切に表現し、お互いの考えを取り入れながら協働できる。
【つなぐ力】

めあてを達成する方法を決め、実行し、振り返りながらあきらめずに挑戦しようとする。
【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②ねらいや活動を絞り、モデルとなる情報を絵や写真、図、動作等で視覚的に示す。(国語・算数 毎時間)
- ③ICTを活用して教材の提示、情報収集、写真や動画等による記録を行う。(1日3回以上)
【成果指標】「Chromebookを使って学習すると楽しく学べる」と答える児童の割合が75%以上
- ④教員のスキルアップ研修の実施と教材の作成(年に2回)及びペアで自分の思いや考えを外国語で伝え合う活動を行う。(外国語 毎時間)

笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②Chromebookを活用しての連絡事項の伝達や教材などのデータを共有する。(毎日)
【成果指標】「先生は分かるまで教えてくれる」と答える児童の割合が85%以上

協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

- ①「くるめアクションプラン」の初期対応を徹底する。(毎日)校内いじめ不登校問題対策委員会(月1回定例)及び不登校ケース会議(適宜)で、ケースに応じた対応策を検討し、全職員で共有する。(月1回)毎月学校生活の状況や悩みを把握するアンケートを行い、児童・教員の2者面談を行う。(学期1回)
- ②児童会、保健委員会・給食委員会が主体となり「休み時間の過ごし方、廊下の歩き方」「安全な給食準備・返却」を呼びかける取り組みを行う。(常時活動:毎日、全校朝会:学期1回)
- ③ともだちのよさを認め合う取り組みを充実させる。(週1回の全校放送、常時活動の廊下掲示)縦割り班による集会や給食、遊び等を6年生が主体となって行う。(学期1回)
【成果指標】「自分や友達のいいところを見つけることができる」と答える児童が80%以上

【体力向上】

- ①体育の時間のはじめに、筋力や敏捷性を高めるための5分間運動を行う。(毎時間)
- ②なわとびチャレンジ!(短なわ、長なわ運動)
(「1校1取組」運動)
・体力アップシート活用率:目標75%
・スポコン広場登録学級数:目標5学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①児童会主体による「あいさつ運動」のアイデアを募集し、全校児童が関わり実施する。(年2回)
- ②「もくもくそうじ」を合言葉に、掃除後の振り返りタイムでよさを出し合う。(毎日)
- ③わかるよさを実感できるように、チャレンジタイムと連動させた家庭学習の取組を実践する。(週1回)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

- 【人権・同和教育】子ども同士、教師と子どもが相互に共感と信頼に基づく豊かな人間関係をつくり、基礎学力の確実な定着のための学習活動の工夫と一人一人が自らの良さや可能性を発揮できる環境づくりを行う。
[要綱 IV-P14 参照]
- 【特別支援教育】一人一人の特性や個性、発達段階、障がい等に応じて学習の機会や場を確保し、それぞれの発達を促す教育を充実させる。
[要綱 IV-P28 参照]
- 【キャリア教育】キャリアパスポートを活用して自己の伸びを認め合う。
[要綱 VI-P20 参照]